

トップメッセージ



平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年6月28日に、SMBC信託銀行の代表取締役社長に就任いたしました萩原でございます。

当行は、2013年10月、ソシエテジェネラル信託銀行をSMBCグループに迎え入れてスタートしました。そこに2015年11月、シティバンク銀行のリテールバンク事業を加え、新ブランド「PRESTIA」を立ち上げ、昨年10月にはSMBC信託銀行発足から10周年の節目を迎えることができました。

これもひとえに皆さまの温かいご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝申し上げます。

当行は、この10年間で、「外貨」「不動産」「信託」の3つの機能を活かした幅広いソリューションを提供することで「外貨と不動産をエッジに持つ信託銀行」に進化してまいりました。

具体的には、外貨預金残高では国内シェア・トップクラスを維持、それをエッジに金融資産のみならず、不動産等の非金融資産のニーズに対してもお応えする「総資産アプローチ」に注力しております。また、プライベートバンキング層向けに信託運用・承継ソリューションを提供し、好評を博しております。

不動産ビジネスでは、大型仲介案件の成約等、仲介ビジネスが近年成長を続けてきているほか、不動産を原資産とするセキュリティ・トークン・オフリングといった新しい取り組みも開始してきております。

こうした取り組みを加速し、確固たるものにするため、去年は、新たなビジョン「外貨・不動産・信託のソリューションプロバイダーとして、お客さま、社会と共に成長する『信託銀行』へ」を策定し、「Create the “Next”」をスローガンとした中期経営計画をスタートしました。

お陰様で、昨年度は、成長ステージ元年と位置付けた2022年度を更に上回る増益を達成し、中期経営計画の初年度として、順調なスタートを切ることができました。

引き続き、従業員一人ひとりが個々の能力とチームワークを最大限に発揮できる職場を築き、そこから生み出される当行独自のサービスをお客さまに提供することで成長、併せて、社会課題解決を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、その結果として、ステークホルダーの皆様から信頼される誇りある企業を目指してまいります。

今後とも何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

萩原 攻太郎

中期経営計画

当行は、SMBCグループの一員として、2023年度から2025年度までの3カ年を計画期間とする中期経営計画を策定しております。

本中期経営計画は、今後の業務環境の変化を踏まえ、信託銀行として「その次を創造」し、「成長」を続けることを目指す観点から、スローガンをCreate the “Next”と掲げました。

当行にとっての具体的な“Next”として、“Value”、“Progress”、“Engagement”の3つを設定し、役職員一人ひとりへの浸透を図りながら各種施策を進めることにより、お客さま、社会に貢献してまいります。

ビジョン (中長期的に目指す姿)

外貨・不動産・信託のソリューションプロバイダーとして、
お客さま・社会と共に成長する「信託銀行」へ

2023-2025 中期経営計画

中期経営計画 経営目標

スローガン Create the “Next”

1. Next “Value”

- ・商品・サービス力の強化を通じ、より早く・より多くのお客さまへ価値を創造
- ・重点事業領域(外貨・不動産・信託)における“マーケットリーダー”への挑戦

2. Next “Progress”

- ・経営資源の活用とグループシナジーの加速による企業価値向上
- ・持続的成長を支えるガバナンス強化と生産性向上

3. Next “Engagement”

- ・社会・お客さま・SMBCグループに貢献する、変化に強い組織の確立
- ・従業員一人ひとりへの成長支援を通じ、多種多様なプロフェッショナル人材を育成